



# CHAPTER 1

## Cisco NAM 2204 アプライアンスの概要

この章では、2 種類の Cisco NAM 2204 アプライアンス (NAM2204-RJ45 および NAM2204-SFP) の概要と、アプライアンスのハードウェア、主なコンポーネント、前面および背面パネルの LED インジケータ、コントロール類、および両方のアプライアンスのコネクタについて説明します。

Cisco NAM 2204 アプライアンスは、Cisco Prime Network Analysis Module (NAM)、ソフトウェアがあらかじめロードされた状態で納品されます。NAM ソフトウェアを使用すると、ネットワーク管理者は、エンドユーザにアプリケーションとサービスを提供する方法を理解および管理し、向上させることができます。

企業およびサービス プロバイダー管理用提供サービスである Cisco Prime ポートフォリオでは、サービス指向のフレームワークに基づいてシスコ アーキテクチャおよびテクノロジーのライフ サイクルの管理を統合できます。直感的なワーク フロー指向のユーザ エクスペリエンスに構築された Cisco Prime 製品は、ネットワーク サービス、インフラストラクチャ、およびエンド ポイントの革新的なソリューションを通じて、IT の生産性の向上と作業コストの削減を支援します。

NAM では、アプリケーション、ホスト、および会話のフローベースのトラフィック分析から、アプリケーション、サーバ、およびネットワーク遅延のパフォーマンスベースの測定や、VoIP やビデオなどのネットワークベースのサービスのエクスペリエンス メトリック、さらにはパケット キャプチャを使用した詳細で有用な問題分析が可能です。

Cisco NAM には、Web ベースの GUI が組み込まれており、設定メニューにすばやくアクセスできます。また、音声とビデオ、応答時間、および NetFlow ベースのレポートなど、さまざまなタイプのサービスやトラフィックに関する読みやすいパフォーマンス レポートを Web で表示できます。

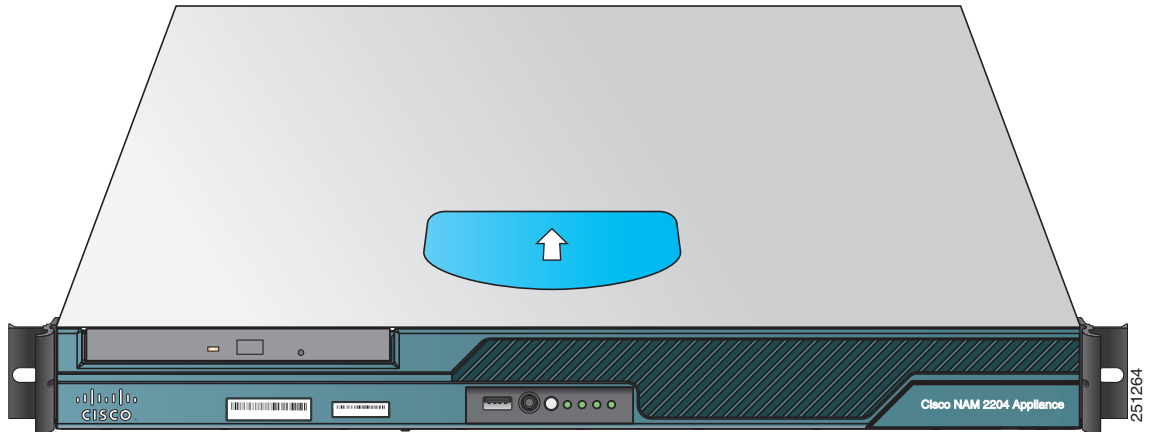
この章の内容は、次のとおりです。

- 「製品概要」 (P.1-2)
- 「ハードウェアの機能」 (P.1-4)
- 「環境モニタリング」 (P.1-9)
- 「法令準拠」 (P.1-10)

## 製品概要

Cisco NAM 2204 アプライアンス (図 1-1 を参照) は、標準シェルフのラック キャビネットに格納されます。アプライアンスの重量は 35 ポンド (15.9 kg) です。寸法は、高さ 1.69 インチ × 幅 17 インチ × 奥行 20 インチ (4.29 cm × 43.18 cm × 50.80 cm) です。これらの寸法は、ラック ハンドルを含みません。

図 1-1 Cisco NAM 2204 アプライアンスの正面図



(注) アップグレード オプションとスペア部品の番号を参照してください。

Cisco NAM 2204 アプライアンスは AC 入力電源を使用するように設定されており、1 個のオートレンジ AC 入力電源が標準の 48.3 cm (19 インチ)、2 支柱または 4 支柱装置ラックに (付属のラック取り付け金具で) 取り付けられています。また、次の各要素で構成されています。

- 800-MHz の FSB (フロント サイドバス) および 2 MB のレイヤ 2 キャッシュの Intel Core 2 Duo 2.13-GHz プロセッサ
- 8 GB のダイナミック RAM (事前取り付けされている SDRAM)
- 250 GB SATA ハード ディスク ドライブ 2 台
- モニタリング ポート : 4 個の 1 GB 10/100/1000BASE-T RJ-45 または 4 個の 1 GB SFP 1000BASE-T SX LC または LX LC
- 管理ポート : 1 個の RJ-45 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ネットワーク インターフェイス コネクタ (背面パネルに配置)
- スリムライン DVD-ROM ドライブ 1 台 (前面パネルに配置)
- DB-9 シリアル (コンソール) ポート 1 個 (背面パネルに配置)
- 前面から背面に向けた通気ブローア : CPU およびメモリ用の 40 mm 排気ファンおよびダクト 2 枚と、電源内に組み込まれた 40 mm 排気ファン 2 枚、および PCI 排気ファン 1 枚を使用
- USB 2.0 ポート 3 個 (背面パネルに 2 個、前面パネルに 1 個)
- PS/2 キーボード ポート 1 個 (背面パネルに配置)
- PS/2 マウス ポート 1 個 (背面パネルに配置)
- DB-15 シリアル (ビデオ) ポート 1 個 (背面パネルに配置)

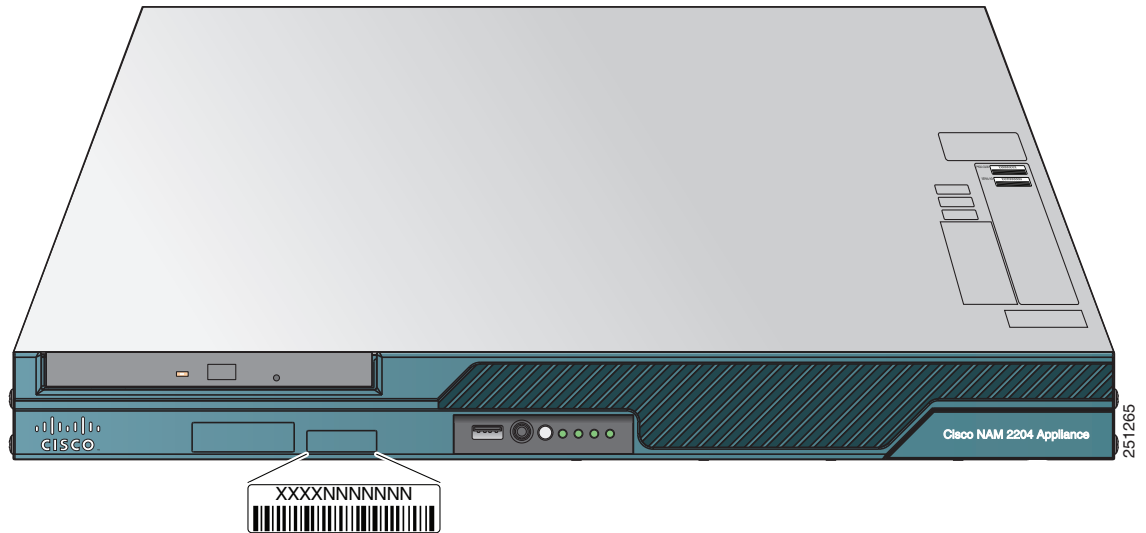
- 背面アクセス式ケーブル
- 4 個の緑色の前面パネル アプライアンス LED（詳細については、「[Cisco NAM 2204 アプライアンスの正面図](#)」(P.1-4) を参照してください)：
  - 電源（電源が正常に動作しているかどうかを示します）
  - ハードディスク ドライブ アクティビティ（ドライブが正常に機能しているかどうかを示します）
  - NIC 1 アクティビティ（割り込みまたはパケット転送が発生しているかどうかを示します）

通常、Cisco NAM 2204 アプライアンスは、4 支柱ラック マウント キットで出荷されます（第 3 章「[Cisco NAM 2204 アプライアンスの設置](#)」を参照）。

## 製品のシリアル番号の場所

Cisco NAM 2204 アプライアンスのシリアル番号ラベルは、左下の前面にあります（[図 1-2](#) を参照）。

図 1-2 Cisco NAM 2204 アプライアンス シリアル番号の位置



(注) Cisco NAM 2204 アプライアンスのシリアル番号は 11 文字です。

## Cisco Product Identification (CPI) ツール

Cisco Product Identification (CPI) ツールは、シスコ製品のシリアル番号を取得する際に役立ちます。オンラインまたは電話でサービスのリクエスト要求をする前に、CPI ツールを使用して製品のシリアル番号を検索します。このツールにアクセスするには、Cisco Support Web サイトの [Get Tools & Resources] リンクをクリックして [All Tools (A-Z)] タブをクリックし、アルファベット順の一覧から [Cisco Product Identification Tool] を選択します。

このツールには、3 つの検索オプションがあります。

- 製品 ID またはモデル名による検索
- シスコ モデルの参照
- **show** コマンドで出力をコピー アンド ペーストして製品を特定

検索結果には製品の図が示され、シリアル番号ラベルの位置が強調表示されます。製品のシリアル番号ラベルのある場所を探し、サービスに問い合わせる前にその情報を記録します。

CPI ツールは、次の URL の Cisco.com でアクセスします。

<http://tools.cisco.com/Support/CPI/index.do>

シスコ サポートの Web サイトから CPI ツールにアクセスするには、Cisco.com のユーザ ID とパスワードが必要です。サービス契約が有効で、ユーザ ID またはパスワードを取得していない場合は、次の URL で登録手続きを行ってください。

<http://tools.cisco.com/RPF/register/register.do>

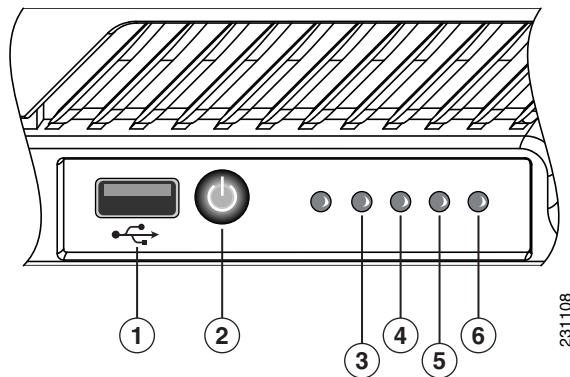
## ハードウェアの機能

ここでは、Cisco NAM 2204 シリーズ アプライアンスの前面および背面パネルのコントロール、ポート、および LED インジケータの図を示し、これらについて説明します。

### Cisco NAM 2204 アプライアンスの正面図

Cisco NAM 2204 アプライアンス 前面パネルの中央には、USB 2.0 ポート、アプライアンスの電源ボタン、および各種ステータス LED が用意されています。図 1-3 に、これらのコンポーネントの位置を示します。

図 1-3 Cisco NAM 2204 アプライアンスの正面図



1	USB ポート	4	ハードディスク ドライブ アクティビティ LED
2	電源ボタン	5	NIC 1 LED
3	アプライアンス電源 LED	6	(未使用)

## LED

表 1-1 では、Cisco NAM 2204 アプライアンスの前面パネルに配置されている LED について説明します。

表 1-1 前面パネルの LED

LED	色	状態	説明
アプライアンス電源	緑	On	電源オン
	緑	点滅	スリープ (スタンバイ)
	Off	Off	電源オフ
ハードディスク ドライブ	緑	ランダムに点滅	HDD アクティビティ
	Off	Off	HDD アクティビティなし
NIC 1	緑	On	NIC リンク、アクセスなし
	緑	点滅	LAN アクセス

## Cisco NAM 2204 アプライアンスの背面図

Cisco NAM 2204 アプライアンスの背面パネルには、左から右の順に次のコンポーネントが配置されています。

- AC 電源コネクタ
- PS/2 コネクタ (マウスおよびキーボード) 2 個
- シリアル (DB-9) コネクタ 1 個
- ビデオ コネクタ 1 個
- NIC (RJ-45) ポート 2 個
- USB 2.0 ポート 2 個
- PCI-e ネットワーク アダプタ カード 1 枚 (拡張スロット)
- NIC の LED

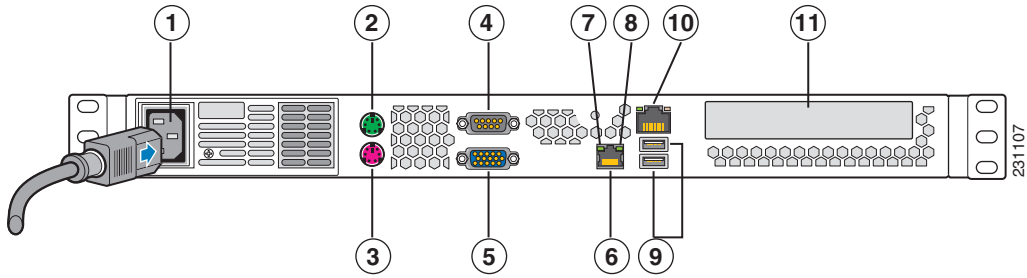
図 1-4 は、これらのコンポーネントの方向を示しています。



(注)

ラックマウントブラケットの場所も、アプライアンスの左横および右横に示します (マウントブラケットのインストール方法については、「ラックマウント構成のガイドライン」(P.3-2) を参照してください)。

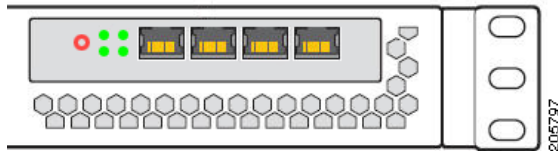
図 1-4 Cisco NAM 2204 アプライアンスの背面図



1	AC 電源レセプタクル	7	未使用の NIC LED
2	PS/2 コネクタ (マウス)	8	未使用の NIC LED
3	PS/2 コネクタ (キーボード)	9	USB ポート (2.0) 2 個
4	シリアル (EIA/TIA-232) コンソール ポート	10	NIC 1 ポート (10/100/1000 Mbps) またはイーサネット 0
5	ビデオ (VGA) ポート	11	モニタリング ポート (図 1-5 を参照)
6	非アクティブな NIC ポート、未使用		

図 1-5 は、Cisco NAM 2204 アプライアンス の背面パネルのモニタリング ポートの位置を示したものです。これらは、NAM アプライアンスの論理的な DataPort 入力 (右から左に DataPort 1 ~ DataPort 4) です。図 1-5 は、Cisco 2204-RJ45 アプライアンスの RJ-45 ポートを示したものです。Cisco 2204-SFP アプライアンスには、この位置に SFP モジュール用のスロットが用意されています。

図 1-5 モニタリング ポート



## LED

Cisco NAM 2204 アプライアンスの背面には NIC 1 ポートの接続アクティビティと速度を示す LED が用意されています (図 1-4 の位置 10 を参照)。コネクタおよび LED の詳細図については、図 1-6 を参照してください。表 1-2 (P.1-7) では、各 LED の状態に関連付けられたアクティビティおよび接続速度について説明します。

図 1-6 NIC 1 の LED

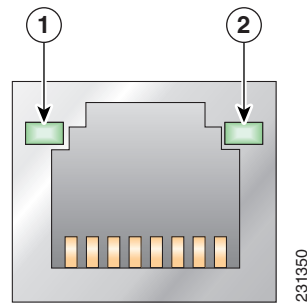


表 1-2 NIC 1 の LED

LED	色	状態	説明
左 (1)		Off	ネットワーク接続が存在しない
	オレンジ	点灯	ネットワーク接続
	オレンジ	点滅	送信/受信アクティビティ
右 (2)		Off	10-Mb/s 接続 (左側の LED が点灯または点滅している場合)
	オレンジ	点灯	100-Mb/s 接続
	緑	点灯	1000-Mb/s (1-Gb/s) 接続

## 入力/出力ポートおよびコネクタ

Cisco NAM 2204 アプライアンスの背面では、次の I/O コネクタをサポートしています。

- 1 GB イーサネット コネクタ
- イーサネット コネクタ
- シリアル コネクタ
- ビデオ コネクタ
- マウス コネクタ
- キーボード コネクタ



警告

感電を防ぐため、安全超低電圧 (SELV) 回路を電話網電圧 (TNV) 回路に接続しないでください。LAN ポートには SELV 回路が、WAN ポートには TNV 回路が組み込まれています。一部の LAN ポートおよび WAN ポートは RJ-45 コネクタを使用しています。ケーブルを接続する際は、注意してください。ステートメント 1021

## 管理ポート (NIC 1)

Cisco NAM 2204 アプライアンスには、10-Mb/s、100-Mb/s、または 1000-Mb/s ネットワークに接続するためのインターフェイスを提供する統合デュアルポート イーサネット コントローラが搭載されています。イーサネット コントローラは、イーサネット ローカルエリア ネットワーク (LAN) でデータの同時送信および受信をイネーブルにする全二重 (FDX) 機能も提供します。

管理ポートにアクセスするには、Cat5e または 6 のシールドなしツイストペア (UTP) ケーブルを、アプライアンスの背面にある RJ-45 コネクタに接続します (表 1-3 を参照)。

表 1-3 イーサネット ケーブル接続ガイドライン

タイプ	説明
10BASE-T	EIA カテゴリ 3、4、または 5 UTP (2 または 4 ペア)、最大 328 フィート (100 m)
100BASE-TX	EIA Cat5e UTP (2 ペア)、最大 328 フィート (100 m)
1000BASE-T	EIA カテゴリ 6 UTP (推奨)、カテゴリ 5E UTP または 5 UTP (2 ペア)、最大 328 フィート (100 m)

## イーサネット ポート コネクタ

図 1-7 (P.1-8) に、イーサネット RJ-45 ポートとプラグを示します。

図 1-7 RJ-45 ポートとプラグ

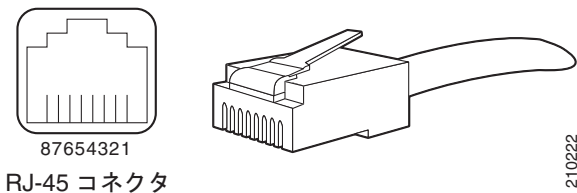


表 1-4 は、コネクタで使用される RJ-45 ピン信号を示したものです。

表 1-4 イーサネット ポートのピン配置

イーサネット ポートのピン	信号	説明
1	TxD+	送信データ +
2	TxD-	送信データ -
3	RxD+	受信データ +
4	終端ネットワーク	接続なし
5	終端ネットワーク	接続なし
6	RxD-	受信データ -
7	終端ネットワーク	接続なし
8	終端ネットワーク	接続なし



## シリアル（コンソール）ポート

Cisco NAM 2204 アプライアンスには、1 個の標準シリアル（コンソール）ポートがあります。ポートアドレスの割り当てを変更する場合は、構成/設定ユーティリティプログラムを使用します。



(注)

構成/設定ユーティリティプログラムは Cisco NAM 2204 アプライアンスの ROM に記録されており、シリアル（コンソール）ポートを使用してアクセスできます。

## シリアル（コンソール）ポート コネクタ

Cisco NAM 2204 アプライアンスでは、1 個のシリアルポートコネクタが、アプライアンスの背面にあります。

図 1-8 に、アプライアンスの背面にある 9 ピン、オス D シェルシリアルポートコネクタのピン番号の割り当てを示します。これらのピン番号の割り当ては、業界標準に準拠しています。

図 1-8 シリアルポートコネクタ

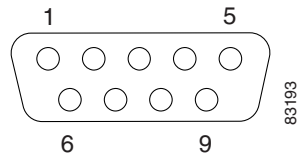


表 1-5 に、シリアル（コンソール）ポートのピン配置の説明を示します。

表 1-5 DB-9 シリアル（コンソール）ポートのピン配置

シリアルポート ピン	信号	説明
1	DCD	キャリア検出
2	DSR	データセットレディ
3	RXD	受信データ
4	RTS	送信要求
5	TXD	送信データ
6	CTS	送信可
7	DTR	データ端末レディ
8	RI	リングインジケータ
9	GND	アース

## 環境モニタリング

Cisco NAM 2204 アプライアンスは、アプライアンス内部の過電流、過電圧、過熱の状態をモニタリングして検出する保護回線を備えています。電源がシャットダウンまたは停止状態になった場合、AC サイクルは 15 秒間オフの状態になってから、1 秒間オンの状態になって電源をリセットします。

## 過電流保護機構（OCP）

過電流状態が発生すると電源がシャットダウンし、停止状態になります。この停止状態は、AC 電源の中断によってクリアされます。



(注) 電源は、繰り返しの電源再投入による損傷を受けません。

## 過電圧保護機構（OVP）

過電圧状態が発生すると電源がシャットダウンし、停止状態になります。この停止状態は、AC 電源の中断によってクリアされます。

## 過熱保護機構（OTP）

電源が、ファン冷却の損失または過度の周囲温度による過熱状態から保護されます。OTP の状態が発生すると、電源装置がシャットダウンします。電源の温度が定格の安全制限まで下降すると、電源の電力が自動的に復元されます。

## 法令準拠

法令準拠および安全性については、シスコの『*Regulatory Compliance and Safety Information for the Cisco NAM 2204 Appliance*』ドキュメントを参照してください。このドキュメントは、Cisco.com からオンラインで入手できます（詳細については、該当する箇所を参照してください）。